

⑤評価細目の第三者評価結果（別添）

（別紙）

評価細目の第三者評価結果

1 共通項目

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-（1） 理念、基本方針が確立されている。		第三者評価結果
	I-1-（1）-① 理念が明文化されている。	A
	I-1-（1）-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理念、基本方針が明文化されている。「明るく、健やかでいきいきと遊ぼう」の方針での運営が行われ、「子どもの最善の利益」の達成に向けての保育が取り組まれている。</li> <li>園児一人ひとりを大切に、保護者及び地域社会での期待に応えようとする姿勢が見受けられた。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園運営コンセプト項目のひとつである「華陽ブランド」に「園是」を加えると、コンセプトの視点や考え方が、より鮮明になると思われる。</li> </ul>		
I-1-（2） 理念や基本方針が周知されている。		
	I-1-（2）-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	A
	I-1-（2）-② 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員への周知に加え、園だよりや法人後援会だよりで、関係機関等に配布されている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の保護者のアンケート結果において、「保育園方針や保育目標の説明を理解した」が44%と低い。今後、理念や基本方針の更なる周知を期待する。</li> </ul>		

I-2 事業計画の策定

I-2-（1） 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者評価結果
	I-2-（1）-① 中・長期計画が策定されている。	A
	I-2-（1）-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中・長期計画が一覧表で詳細に計画されていて、全職員に配布されている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
I-2-（2） 事業計画が適切に策定されている。		
	I-2-（2）-① 事業計画の策定が組織的に行われている。	A
	I-2-（2）-② 事業計画が職員に周知されている。	A
	I-2-（2）-③ 事業計画が利用者等に周知されている。	C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画の策定は、職員も参画し、全職員に周知されている。</li> </ul>		

<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の保護者のアンケート結果において、「事業計画の説明を理解した」が25%と低い。また、職員アンケートにおいても、「保護者と情報交換や共通理解に努めている」がB判定である。事業計画の保護者への更なる周知を期待する。</li> </ul>
--

### I-3 管理者の責任とリーダーシップ

I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。		第三者評価結果
	I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	A
	I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めに、理事長とともに、保育理念等を全職員に周知し、施設長としての役割と責任を明確に表明されていることが確認できた。</li> <li>・「法令リスト一覧表」の明示がある。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
	I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	A
	I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長として、保育所の役割や社会的責任を遂行し、保育の質及び職員の資質の向上のため、環境の確保に努められている熱意が伺われた。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員アンケートの結果において、A判定（努力している・満足している）とB判定（努力や満足度は標準的）が概ね半数ずつとなっている。「職員同士の連携や共通認識」「保護者との情報交換や共通理解に努める」「報告・連絡・相談を適切に行っている」などがB判定であり、改善に向けた取り組みに更なる指導力を発揮されることを期待する。</li> </ul>		

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

### Ⅱ-1 経営状況の把握

Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		第三者評価結果
	Ⅱ-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	B
	Ⅱ-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。	A
	Ⅱ-1-(1)-③ 外部監査が実施されている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業経営に関する環境把握は、施設長の職務としての的確に把握されている。</li> <li>・会計事務所による外部監査が実施されている。法人独自のサービス点検調整委員会（9名）によって、経営環境等に対応されている。</li> </ul>		

改善できる点／改善方法：

- ・保育所内に、事業経営に関する文書が掲載されており、誰でもいつでも見ることができる工夫がされている。しかし、職員の視点が、どこまで事業経営に向けられているかは不透明である。認定こども園など次世代の保育所に向けて、職員の理解が深められる適切な対応が望まれる。

## Ⅱ－２ 人材の確保・養成

Ⅱ－２－（１） 人事管理の体制が整備されている。		第三者評価結果
	Ⅱ－２－（１）－① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	A
	Ⅱ－２－（１）－② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事計画が作成されている。</li> <li>・法人の計画立案にあたり、施設長も参画されている。</li> <li>・人事考課を、職員の能力開発、育成に活用している。また、施設長面談において、職員に対し、期待している業務の内容を示しており、職員はそれに応えている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事考課の目的は、能力開発及び個々の意欲喚起である。職員は、目標や業務の達成度について、自己評価や職員アンケートに現れるため、人事考課と自己評価の接点を分析されると効果的であると思われる。</li> </ul>		
Ⅱ－２－（２） 職員の就業状況に配慮がなされている。		
	Ⅱ－２－（２）－① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	A
	Ⅱ－２－（２）－② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福利厚生センターや県共済会に加入している。職員の就業状況や意向に応えた勤務表を作成しており、配慮ある体制が取られている。有給消化状況や残業時間、健康管理等は確実に実行されている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅱ－２－（３） 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
	Ⅱ－２－（３）－① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	A
	Ⅱ－２－（３）－② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。	A
	Ⅱ－２－（３）－③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内外研修や職員教育などで、保育サービスの質の向上に関する基本が職員全体に浸透している。また、保育サービスを実施する職員が理解し、責任の自覚があると見受けられる。</li> <li>・保育指針での自己評価は、園独自の評価基準を設定し、（１）指導的立場（施設長・主任）31項目（２）一般層（保育士・その他）33項目で自己評価結果書を作成されている。「評価尺度表」から、現状分析と課題等に対して対処し、全職員参画の元で、次に進む道が開けて、職員の資質向上となっている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ-2-(4) 実習生の受入れが適切に行われている。	第三者評価結果
Ⅱ-2-(4)-① 実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長は、次世代の人材育成の認識を示しており、実習受入マニュアルから、実習生の受け入れを積極的に実施している。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

### Ⅱ-3 安全管理

Ⅱ-3-(1) 利用者の安全を確保するための取組が行われている。	第三者評価結果
Ⅱ-3-(1)-① 緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	A
Ⅱ-3-(1)-② 災害時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。	B
Ⅱ-3-(1)-③ 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全管理事故防止マニュアルに基づき、園児の安全確保を目的とした独自の安全マニュアルチェック表があり、園児の安全等に関する意識を職員全員で向上させている。</li> <li>・園児が過去に怪我をした箇所や危険であると感じた箇所を園マップに記し、職員全員で共有しており、組織として安全確保に取り組んでいる。</li> <li>・感染症や保育中の事故が発生した時点で、施設長・主任から各クラスのリーダー・各クラスへ注意事項を含めた細かな伝達を行ったあと、保護者にもすぐ伝達できるよう玄関に表示し、園児の安全確保に向けて組織としての体制を整備している。</li> <li>・災害時の園児受け渡しについては、「受け渡し家族の届出」用紙を入園時に確認し、それ以外の方が迎えに来た場合には、保護者に電話確認をしたうえで受け渡しすることを徹底している。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・隣接の小学校が「災害時避難施設」に指定され、防災倉庫や備品等が法定整備されているが、同保育所でも備蓄されたい。</li> </ul>	

### Ⅱ-4 地域との交流と連携

Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。	第三者評価結果
Ⅱ-4-(1)-① 利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	A
Ⅱ-4-(1)-② 事業所が有する機能を地域に還元している。	A
Ⅱ-4-(1)-③ ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「保育所は地域と共にある」を認識し、地元の自治会・老人クラブ・小中学校・民生委員児童委員・青少年育成会ジュニアリーダー等に参加している。</li> <li>・地域の行事には、積極的に参加して交流を図っている。入園式・卒園式など園行事への参加を呼びかけたり、近隣の住民と挨拶を交わしたりするなど日常的なコミュニケーションを大切にしている。</li> <li>・自治会主催の子育て支援活動には、積極的に参加し、職員が講師になり保育所が有する機能を還元したり、園庭開放を実施したりしている。地域の関係機関には、園だより・保健だよりを配布し、園の様子や行事を伝え、参加できる支援活動を積極的に行い、3歳未満児の入所園児も増えている。</li> </ul>	

改善できる点／改善方法：	
Ⅱ－４－（２） 関係機関との連携が確保されている。	
Ⅱ－４－（２）－① 必要な社会資源を明確にしている。	A
Ⅱ－４－（２）－② 関係機関との連携が適切に行われている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育サービスの質の向上のために、必要に応じて、危機・保健医療・教育・福祉等の分野を中心に連携を図っている。また、職員間でも常に情報を共有し、回覧を行うなど細かな確認を取っている。</li> <li>・ 下記施設においては、各種行事に相互で参加する等、連携が密接に行われている。 （母子生活支援施設・岐阜市子ども・若者総合支援センター・肢体不自由児施設・知的障害児施設・岐阜市内「幼児支援教室」・小学校・自治会・民生委員児童委員協議会・老人クラブ等）</li> <li>・ 地元小学校と交流を行い、施設の訪問を定期的実施している。夏休みには小学校の先生が来て、給食の時間を活用し、いろいろな体験や講話を実施している。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	

Ⅱ－４－（３） 地域の福祉向上のための取組を行っている。		第三者評価結果
Ⅱ－４－（３）－① 地域の福祉ニーズを把握している。		A
Ⅱ－４－（３）－② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。		A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の福祉ニーズを把握するため、自治会・病院・民生委員児童委員等を含めた地域の11名に、毎月、園だより・保健だよりを配布している。</li> <li>・ 配布物から記事を引用したいとの申し出があるなど、地域から信頼されていることが伺えた。</li> <li>・ 一時預かりサービスでも、健常児と障がい児を区別することなく保育されている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ－１ 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ－１－（１） 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		第三者評価結果
Ⅲ－１－（１）－① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。		A
Ⅲ－１－（１）－② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。		A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法人の理念・法人のサービス理念・6つのSを園内掲示するほか、パンフレットやインターネット等で公表し、年度当初の職員会でも周知している。</li> <li>・ 園児が安心して生活できる環境を整えたり、園児の特性に応じた発達援助を行ったりして、園の保育方針に基づき、組織として職員で共通理解を図っている。</li> <li>・ 利用者のプライバシー保護に関する規程があり、職員間で理解し厳守している。</li> </ul>		

改善できる点／改善方法：		
Ⅲ－１－（２） 利用者満足の上上に努めている。		第三者評価結果
Ⅲ－１－（２）－①	利用者満足の上上を意図した仕組みを整備し、取組を行っている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者満足の上上を常に心がけ、意見箱の設置や行事毎のアンケートを実施し、要望事項には改善策を掲示している。また、保護者との共通理解が得られるよう努めている。</li> <li>・毎朝、園門で交わされる保護者との会話が園の運営につながると考え、保護者が忙しい登園時ではなく、帰園時の交流を大切にして、ゆったりとした気分で対応している。</li> <li>・玄関の掲示板に、明日の行事や流行している病気、予防法等を掲示し保護者から喜ばれている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
・定期的なアンケート調査の実施については、今後の課題とされているので検討されたい。		
Ⅲ－１－（３） 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		第三者評価結果
Ⅲ－１－（３）－①	利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	A
Ⅲ－１－（３）－②	苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	A
Ⅲ－１－（３）－③	利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人内に「サービス点検調整委員会」があり、第三者的な立場からの意見徴収を行い、迅速に改善している。また、結果を公表している。</li> <li>・職員の勉強会には弁護士を招き、「他の施設はどうしているのか」「どうしてこの意見が出たのか」「次回にはどう対応したのか」等について話し合い、法人を良くしようという目標を掲げて取り組んでいる。</li> <li>・施設長は行動力があり、常に安心安全を実践してくれると保護者からの信頼が厚い。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

### Ⅲ－２ サービスの質の確保

Ⅲ－２－（１） 質の上上に向けた取組が組織的に行われている。		第三者評価結果
Ⅲ－２－（１）－①	サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	A
Ⅲ－２－（１）－②	評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者評価や法人のサービス評価を受け、若い職員を恥ずかしくない人に育てることを目標に掲げ、保育所全体で、質の上上に向けた取組を行っている。</li> <li>・アレルギー対応・保護者との関係作り・散歩の見直しなど、保育の中で出てきた課題の見直し等について、継続的に取り組み、改善策・改善実施計画を策定している。</li> </ul>		

改善できる点／改善方法：		
Ⅲ－２－（２） 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。		第三者評価結果
Ⅲ－２－（２）－①	提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	A
Ⅲ－２－（２）－②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政が中心となり保育現場と共に様式等を検討し、必要な見直しを実施できる仕組みが組織的に確立している。</li> <li>・保育課程は年度末に各クラスの反省を踏まえ、来年度の年間指導計画を立案し、市役所に提出している。特に、3歳未満児クラスでは、保護者の要望を指導計画に組み入れ、実施することもある。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ－２－（３） サービス実施の記録が適切に行われている。		第三者評価結果
Ⅲ－２－（３）－①	利用者に関するサービスの実施状況の記録が適切に行われている。	A
Ⅲ－２－（３）－②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	A
Ⅲ－２－（３）－③	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園児一人ひとりについて情報交換をし、共通理解をしたうえで、クラス担任の職員全員で記録方法も統一している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

### Ⅲ－３ サービスの開始・継続

Ⅲ－３－（１） サービス提供の開始が適切に行われている。		第三者評価結果
Ⅲ－３－（１）－①	利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	A
Ⅲ－３－（１）－②	サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政が作成する「保育所・幼稚園等入園案内」やインターネット、ホームページ等で園の紹介をしている。</li> <li>・保育所見学希望者はすべて受け入れ、事務員や施設長が対応している。保育所独自の資料も配布して、保育内容と状況を具体的に説明している。</li> <li>・特に0歳児の見学者が多いので、担任が安心して利用してもらえるように生活の仕方・離乳食・授乳について伝えるように努めている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。		
Ⅲ-3-(2)-① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。		A
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育所の変更時は、変更先の保育所・小学校等に保育所児童保育要録を送付し、指導の継続性を確保している。また、卒園児等には夏祭り・運動会等の行事を通し、在園児側から声をかけたりして保護者とコミュニケーションを図っている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

### Ⅲ-4 サービス実施計画の策定

Ⅲ-4-(1) 利用者のアセスメントが行われている。		第三者評価結果
Ⅲ-4-(1)-① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。		A
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政が定める諸様式（子どもの生活状況や家庭調査記録・生育歴記録等）とともに、保育所統一の資料を渡し、保護者に説明している。また、内容に変更が発生した場合は、その都度連絡して、加筆修正を行い、園児に最善を尽くすよう努めている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-4-(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。		
Ⅲ-4-(2)-① サービス実施計画を適切に策定している。		A
Ⅲ-4-(2)-② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。		A
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指導計画をもとに個々に合った指導を行い、狙いに向けた留意点や配慮等を各リーダーが複数の担任と話し合っ、計画・実践・評価・見直しを行い、個々の発達過程や状況に配慮されている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

### 評価対象Ⅳ 保育所保育の基本

#### Ⅳ-1 養護と教育の一体的展開

		第三者評価結果
Ⅳ-1-(1) 保育所の保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した保育課程を編成している。		A
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育所の基本方針に基づき、園児の背景、地域実態、保護者との連絡等を考慮してクラス担当の意向を勘案して編成している。また、年度末には見直しを行っている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

IV-1-(2) 乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ クラス異動の際、前年度の担当者を1名は残すなど、継続的な関わりに配慮している。</li> <li>・ 抱っこして座っている職員が集まってお互いの園児を笑顔であやしていたり、ハイハイする園児に寄り添う様子が見られた。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-1-(3) 1・2歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 虫かごやままごと道具などが数多くあり、遊びやすい雰囲気が感じられた。</li> <li>・ 園児の絵や創作品などが数多く飾られている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 園児が集中して遊べるよう、背の低い仕切りなどを置くなど工夫した環境づくりを期待する。</li> </ul>	
IV-1-(4) 3歳以上児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日当たりのよい園庭で、遊んでいる園児の声が賑やかであった。</li> <li>・ 職員が「誰が一番大きな泥団子が作れるかな」と園児たちに声かけしており、競って楽しめるよう工夫されていた。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-1-(5) 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年長児クラスの小学校訪問や小学生の保育園訪問などの交流、また、職員と小学校職員との懇談などを行ったりして、連携を取っている。</li> <li>・ 岐阜市幼小中高生生徒指導研究協議会にも参加している。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

#### IV-2 環境を通して行う保育

	第三者評価結果
IV-2-(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建物は古いですが、新たに広い遊戯室にエアコンを入れたり、設備備品に相当の改善の努力がされている。修繕、備品購入など迅速な対応も行われている。</li> <li>・ 園庭の芝生で園児の安全な良い遊び場になっている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

IV-2-(2) 子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。	A
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスを越えた応援体制を取っており、一人ひとりの園児に対して、生活習慣を確立できるように配慮されている。園庭では、3歳未満児と3歳以上児がそれぞれ年齢にあった遊びが、伸び伸びとできるように工夫している。</li> </ul>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
IV-2-(3) 子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友達との協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。	A
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間の連携を図り、個別指導を通してそれぞれのクラスで取り組みがある。例えば3歳以上児の給食配膳などの当番活動や、月1回のなかよし会など異年齢間交流がある。また、看護師による健康に関する話を聞く場がある。</li> </ul>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
IV-2-(4) 子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。	B
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園内で昆虫を飼ったり、地域の虫ボランティアの協力を得たり、農作物の栽培、収穫している。地域行事に参加し、保育所の行事に招待したりと地域とふれあう機会を持っている。</li> </ul>	
<p>改善できる点/改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園児主体の社会体験を得られる機会を再検討されたい。</li> </ul>	
IV-2-(5) 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	A
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常保育のなかで、人的、物的環境を通して、「ことば・制作・身体動作」等の自己表現機会を取り入れている。</li> <li>・園児が作品を作る際、材料や素材をたくさん用意して創意工夫ができるよう配慮されている。また、作品は丁寧に飾られている。また誕生月を迎えた園児を祝う誕生会では、一人ひとりを動物になぞらえた絵にして大きな壁に飾り、誕生会のあとにそれぞれの園児にその動物の絵を持ち帰らせるなどの工夫がされていた。</li> </ul>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

#### IV-3 職員の資質向上

IV-3-(1) 保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保育の改善が図られている。	第三者評価結果
	A
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員ごとに評価、対応方針もマニュアル化され、面接を通じて適正な評価を受け、月に1度は保護者への対応、保育に関する失敗や反省、悩み等の意見交換をして、資質向上を図っている。</li> </ul>	

改善できる点／改善方法：

評価対象V 子どもの生活と発達

V-1 生活と発達の連続性

V-1- (1) 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	第三者評価結果 A
良い点／工夫されている点： ・一人ひとりの園児の思いを受けとめ、いつも優しい言葉かけを心掛けている。個別課題が生じたときは主任保育士の後方支援がある。	
改善できる点／改善方法：	
V-1- (2) 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	A
良い点／工夫されている点： ・「園是」を華陽ブランドの一つと位置付け、毎年5～6人の障がい児を受け入れ、障がい児の指導計画、個別指導計画を立て、日常的に保護者との連携、積極的に研修会の実施や、専門家の助言を受けている。 ・保育所で一貫した接し方を心がけ、周知している。	
改善できる点／改善方法：	
V-1- (3) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	A
良い点／工夫されている点： ・各クラスチェック表に基づき、1階3ヶ所で異年齢合同保育をして、確実に伝達、再確認をしている。 ・保護者の都合にいつでも誰でも対応できるように職員引継ぎをしている。	
改善できる点／改善方法：	

V-2 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場

V-2- (1) 子どもの健康管理は、子ども1人ひとりの健康状態に応じて実施している。	第三者評価結果 A
良い点／工夫されている点： ・保護者情報を登園時、早番がチェック表に記入し、健康情報は全職員が把握対応し、園児の体調悪化、怪我等に対応するマニュアルがある。	
改善できる点／改善方法：	

V-2-(2) 食事を楽しむことができる工夫をしている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地内で農作物を栽培し収穫物を試食したり、レストランごっこなどで異年齢児交流を持ちながら、食事会を楽しんでいる。年間食育計画として、調理師と一緒に食事をしながら食材や調理過程など話を聞き、食べ物に感謝の気持ちを持つなどが企画されている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
V-2-(3) 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なるべく手作りのおやつを提供するよう心がけている。</li> <li>・食器などの更新に留意されている。野菜が名前とともにイラストで描かれて、園児の興味をひくような食器など、工夫と楽しさが感じられた。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育計画として企画されている調理師との会食の機会を設けられたい。</li> </ul>	
V-2-(4) 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園だよりや保健だよりを玄関に掲示するなど、保護者に積極的に保育所の様子を情報提供している。</li> <li>・毎月1回「なかよし会」で看護師が、園児に健康についての講話を行っている。</li> <li>・給食後の歯磨き励行で囑託歯科医師からも虫歯減少の評価がある。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

### V-3 健康及び安全の実施体制

V-3-(1) アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	第三者評価結果 A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギー対応マニュアルがある。</li> <li>・当該保護者に事前に給食週間献立表を渡し、調理員、職員、保護者でチェックを行い、主治医の意見書によるアレルギー除去食を作り、全職員に周知している。当日は調理員、担任、主任の3重チェックを行い、3歳未満児については担任が見守りをしている。また、アレルギー児の食器を区別するなど厳重に管理されている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
V-3-(2) 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食器の更新は定期的に行われている。</li> <li>・調理師は月2回の検便を実施するなど、安全管理に努め、意識向上を図っている。</li> <li>・ゴキブリ駆除や調理場、食洗器等メンテナンスは専門業者に委託するなど、定期的な衛生管理に努めている。</li> </ul>	

改善できる点／改善方法：

評価対象VI 保護者に対する支援

VI-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
VI-1- (1) 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市が作成する計画に沿って保育所の食育計画を策定している。</li> <li>・保護者懇談などで家庭の食事の様子を把握し、食育の大切さを保護者に知らせている。</li> <li>・週2回給食サンプルを提示し、食事の量など、給食での発育期の重要性を保護者に知らせている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園児の食生活を充実させるため、保護者・調理師・栄養士との連携を図り、食育計画を見直されたい。</li> <li>・年1回程度、保護者が試食できる機会を設けられたい。</li> </ul>	
VI-1- (2) 家庭と子どもの保育が密接に関連した保護者支援を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「いーちゃん(3歳以上児)メモ、みーちゃん(3歳未満児)メモ」を作成し、保護者との連絡を密にしている。</li> <li>・送迎時には保護者に必ず声掛けをするようにして1日の様子を伝えたり、家庭での話を聞いたりして、意思疎通につなげている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
VI-1- (3) 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園だよりで、行事などもわかりやすくイラストなどが工夫され大きく掲示されていた。</li> <li>・園児の発達については保育参観、グループ懇談、個人懇談等、共通理解ができるような機会を設けている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
VI-1- (4) 虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待の兆候を見逃さないように、保護者や園児の様子には細心の注意を払い、虐待の可能性が高いと判断したときは、保護者に伝え対応するようにしている。施設長を中心に県子ども相談センターや関係機関等との連携を図っている。職員全員の報告、連絡、相談の体制を整えている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待マニュアルを整備されたい。</li> <li>・事例検討対応等の勉強会を実施されたい。</li> </ul>	

評価対象Ⅷ 個別サービス着眼点（岐阜県独自項目）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	A
良い点／工夫されている点： ・不審者情報は主に教育委員会からFAX提供を受ける体制が整っている。即座に玄関等保育所内に掲示し、周知している。 ・施設長が警察に出向き、園だよりを持参し情報交換に努めている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	A
良い点／工夫されている点： ・行事等に参加できなかった保護者には玄関ボードでの園児の写真を見て理解してもらったり、口頭で伝えたりして情報を伝えている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅶ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	A
良い点／工夫されている点： ・保護者会役員と関わりが深くなるように常に声かけをしてコミュニケーションを図り、保護者会の諸活動には施設長や主任が継続的に支援している。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取組を行っている。	A
良い点／工夫されている点： ・近隣の保育所とは、ドッチボール大会を通してお互いの保育所での交流を深め、保護者も園児の成長の情報交換をしている。 ・地元小学校から「卒園児の姿を見る会」の招待を受けたりと継続的に交流を図っている。	
改善できる点／改善方法：	